

主要品目産地概況と販売見通し（令和7年3月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 208	¥ 200	=	▼	▼	¥ 185 (¥ 185)
	産地概況		茨城・兵庫県残量と長崎産中心の九州産春白菜の入荷。各産地共に越冬タイプの切りあがりが多く春白菜の引き合いは、昨年同様に強い見通し。但し昨年出遅れた茨城産春白菜は、平年並みの天候であれば下旬には入荷が見込める。			
	総入荷量		190 t	前年比		93 %
キャベツ	¥ 213	¥ 220	▽	▼	▼	¥ 160 (¥ 95)
	産地概況		愛知県産（冬・春）の入荷。前月までは年内の干ばつや年明けからの冷え込みの影響で小玉傾向であった。当月下旬に向け気温の上昇とともに玉の肥大を期待するが出荷量の大幅な回復は見込めず平年よりはかなり高い水準での取引を予想する。			
	総入荷量		330 t	前年比		70 %
ねぎ	¥ 460	¥ 550	=	=	▲	¥ 550 (¥ 450)
	産地概況		大分産束と埼玉・群馬産バラの入荷。昨年の暖冬の影響で平年より出荷量が少ない状況が続く数量減の単価高傾向が続く見通し。3月下旬には春葱の出荷が始まるため、天候にもよるが徐々に平年並みに戻る見通し。			
	総入荷量		80 t	前年比		90 %
ほうれん草	¥ 666	¥ 700	=	▽	=	¥ 650 (¥ 595)
	産地概況		静岡・福岡・北関東産の入荷。気温の上昇とともに中旬以降は出荷量は回復すると予想するが、価格帯が大きく崩れるような状況ではないと予想する。			
	総入荷量		40 t	前年比		82 %
小松菜	¥ 430	¥ 440	=	▽	=	¥ 400 (¥ 324)
	産地概況		県内産・北関東産主力の入荷。数量的には安定して出回ると見込むが、大きく価格が崩れるような状況ではないと予想する。			
	総入荷量		55 t	前年比		106 %
アスパラガス	¥ 1,323	¥ 1,150	=	▼	▼	¥ 1,050 (¥ 1,041)
	産地概況		輸入はメキシコ産。国産は福岡・長崎等の入荷。概ね安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		15 t	前年比		87 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 678	¥ 600	▼	▼	▼	¥ 500 (¥ 493)
	産地概況		長崎県産を主に高知・愛知県産の入荷。各産地とも前月と比較し出荷量は増量となる。			
	総入荷量		75 t	前年比		102 %
レタス	¥ 300	¥ 230	▼	▼	=	¥ 200 (¥ 160)
	産地概況		兵庫県産を主に茨城・静岡県産の入荷。安定した入荷が見込まれ特売対応等の販促も対応できる見通し。			
	総入荷量		140 t	前年比		97 %
生椎茸	¥ 1,235	¥ 1,250	▼	=	▼	¥ 1,200 (¥ 1,116)
	産地概況		菌床椎茸は、石川共販、富山、徳島、兵庫の入荷で、安定出荷見込。のと115は、やや増加傾向予定。			
	総入荷量		28 t	前年比		103.5 %
しめじ	¥ 644	¥ 600	▼	▼	▼	¥ 450 (¥ 447)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地、中旬より減産に入る。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが、例年並みを見込む。			
	総入荷量		8 t	前年比		100.6 %
えのき	¥ 334	¥ 330	▼	▼	▼	¥ 270 (¥ 254)
	産地概況		長野県産中心の入荷。下旬より減産に入る。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが、例年並みを見込む。			
	総入荷量		8 t	前年比		102.5 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,966	¥ 2,980	△	=	=	¥ 3,000 (¥ 2,970)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。低温と曇天の影響で出荷は鈍いことに伴い引き合い強まることに加え、ひな祭り需要も加わり、上旬の相場は強めに推移する。			
	総入荷量		4.5 t		前年比 112 %	
春菊	¥ 930	¥ 901	=	▼	=	¥ 800 (¥ 779)
	産地概況		群馬産館林農協からの入荷を柱に、石川産金沢春菊の他個人物入荷。上旬は先月の雪の影響により不安定な入荷を予想。			
	総入荷量		3 t		前年比 100 %	
南瓜	¥ 281	¥ 285	=	▼	▼	¥ 260 (¥ 249)
	産地概況		NZ産主力に沖縄産の入荷。ニュージーランド産は昨年よりも若干小玉傾向。沖縄産は昨年の約4割減との事。価格は昨年より高いと予想する。			
	総入荷量		48 t		前年比 102.7 %	
胡瓜	¥ 454	¥ 410	▲	▼	=	¥ 380 (¥ 385)
	産地概況		高知県産主力に、群馬、愛知県産の入荷。上旬は曇天の影響が予想され、入荷はやや薄い見込み。中旬以降は気温の上昇に伴い出荷増量を見込むが、売り場の棚も広がることから保合いにて推移する見込み。			
	総入荷量		200 t		前年比 115 %	
茄子	¥ 426	¥ 420	▲	▼	▲	¥ 410 (¥ 401)
	産地概況		高知、愛知県産短茄子。熊本、福岡県産長茄子の入荷。2月下旬にかけて出荷量が増えたことと、3月上旬の曇天が重なれば各産地大きく減少する可能性がある。中下旬にかけて増加の予想も、注文も増えることから引き合いはやや強まる見込み。			
	総入荷量		120 t		前年比 98 %	
トマト	¥ 383	¥ 400	=	=	△	¥ 430 (¥ 404)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に熊本・岐阜県産商系の入荷。愛知県産丸トマトは作の切り替えから中旬以降減少ながらファーストトマトは最盛期を迎え順調な入荷。熊本県産の作付け減から数量減・価格高を見込む。			
	総入荷量		200 t		前年比 89 %	
ミニトマト	¥ 850	¥ 750	▼	=	▲	¥ 850 (¥ 800)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・愛知海部・愛知みなみ主力の入荷。2月の寒波の影響から愛知県産の生育状況悪く、3月中旬以降入荷数量が段階的に増加していく見込み。熊本県産、宮崎県産等他産地は上旬から数量が増加していく見込み。			
	総入荷量		90 t		前年比 102 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ピーマン	¥ 738	¥ 720	=	▼	=	¥ 700 (¥ 694)
	産地概況		高知県産主体に鹿児島県産の入荷。気候が良くなり、気温上昇に合わせて安定した入荷となり、価格は大きく変動することが少なくなる。樹勢自体は強くないところがあり、前年並みの入荷となる見通し。			
	総入荷量		56 t	前年比		100 %
豆類	¥ 1,380	¥ 1,200	▼	=	▲	¥ 1,050 (¥ 938)
	産地概況		鹿児島県産はスナップ、そらまめ、きぬさや、実豌豆、いんげんの入荷もスナップ、実豌豆は切り上がり及早まる見通し。そらまめは最盛期を迎える。高知県産はいんげん、愛知県産はスナップ中心にきぬさやと砂糖えんどうの入荷。砂糖えんどうは静岡県産主体にピークに向かう。			
	総入荷量		33 t	前年比		92 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 121	¥ 140	=	▼	▼	¥ 125 (¥ 114)
	産地概況		千葉産主力の入荷。順調な入荷予定。			
	総入荷量		220 t	前年比		97 %
かぶ	¥ 163	¥ 180	=	▼	▼	¥ 165 (¥ 142)
	産地概況		石川産主力の入荷。石川は下旬で終了予定。以降は新潟産等が入荷。			
	総入荷量		30 t	前年比		91 %
人参	¥ 185	¥ 200	▲	▲	▼	¥ 200 (¥ 176)
	産地概況		愛知、鹿児島主力に、中旬以降は徳島産中心の入荷。愛知の残量は平年に比べ少ない。徳島はM中心で小玉でのスタートとなる。			
	総入荷量		220 t	前年比		91 %
蓮根	¥ 518	¥ 550	=	=	▲	¥ 520 (¥ 439)
	産地概況		石川産中心に愛知産の入荷。石川産共販、個人物概ね順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		35 t	前年比		65 %
甘藷	¥ 245	¥ 250	=	▼	▲	¥ 255 (¥ 234)
	産地概況		石川産中心に茨城・千葉産の入荷。残量の絡みから入荷不安定な見込み。			
	総入荷量		190 t	前年比		99 %
馬鈴薯	¥ 227	¥ 200	▼	▲	=	¥ 200 (¥ 142)
	産地概況		北海道・鹿児島県産の入荷。北海道産は平年より早い終了となる見込み。鹿児島県産はいずみの早堀の早期終了と離島物の減少から、前年度と比べ大幅高値を見込んでいる。			
	総入荷量		360 t	前年比		74 %
長芋	¥ 405	¥ 400	=	=	=	¥ 400 (¥ 310)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に太物主力の入荷と見ているが平年に比べると出荷量は多くない。総じて価格は堅調に推移の予想。			
	総入荷量		55 t	前年比		107 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 138	¥ 135	=	▲	▲	¥ 140 (¥ 122)
	産地概況		北海道産貯蔵物に加え府県産新玉葱の入荷。道産は出荷最終盤に向けての出荷となるが、平年に比べやや少なく価格は高めでの推移と見込む。府県産に関しては九州産を皮切りに愛知産は下旬の入荷の予想。			
	総入荷量		700 t	前年比		86 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
デコポン	¥ 450	¥ 400	▲	=	=	¥ 450 (¥ 345)
	産地概況		JA鹿児島いずみより大将季の入荷。上旬頃より露地作柄の出荷。数量減の予想。			
	総入荷量		54 t	前年比		60 %
伊予柑	¥ 350	¥ 350	▲	=	=	¥ 350 (¥ 265)
	産地概況		JAえひめ中央より入荷。M果も含め10日前後で終了予定。			
	総入荷量		50 t	前年比		50 %
八朔	¥ 216	¥ 220	=	=	▲	¥ 240 (¥ 220)
	産地概況		和歌山県産の入荷。例年よりも入荷少なめの予想から単価高で推移する見通し。			
	総入荷量		12 t	前年比		55 %
メロン	¥ 1,435	¥ 1,400	▼	=	=	¥ 1,320 (¥ 1,308)
	産地概況		静岡産主体に高知の入荷。静岡産は前年よりやや少なめ、高知産はやや多めの入荷見込み。価格は前年並みの予想。			
	総入荷量		18 t	前年比		112 %
りんご	¥ 376	¥ 382	=	▲	=	¥ 400 (¥ 399)
	産地概況		青森県よりサンふじ、王林、ジョナゴールドの入荷。3月中旬頃よりCA貯蔵に切替わり予定。			
	総入荷量		145 t	前年比		46 %
苺	¥ 1,766	¥ 1,550	▼	▼	▼	¥ 1,364 (¥ 1,318)
	産地概況		愛知、長崎、鹿児島、福岡産他が入荷。各産地2番から3番果の入荷となり順調な入荷見通し。			
	総入荷量		110 t	前年比		97 %
キウイ	¥ 730	¥ 730	=	=	=	¥ 730 (¥ 655)
	産地概況		愛媛県産を中心に和歌山県産、福岡県産の販売。入荷は3/初旬まで、品質の影響で前年8掛の見込み。例年よりも軟化が早い。			
	総入荷量		8 t	前年比		80 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 220	¥ 210	▲	=	=	¥ 230 (¥ 186)
	産地概況		フィリピン産、南米産とも順調な入荷を見込む。入荷量も安定し需要も高くなっていく。価格はやや高値予想。			
	総入荷量		1,280 t		前年比 91.0%	
オレンジ	¥ 310	¥ 290	▲	=	=	¥ 320 (¥ 357)
	産地概況		カリフォルニア産ネーブルの入荷、高糖度の取扱いもあり。全体に小玉傾向で価格は保合を見込む。			
	総入荷量		10 t		前年比 85.0%	
グレープフルーツ	¥ 320	¥ 300	=	=	=	¥ 300 (¥ 216)
	産地概況		トルコ産の入荷はやや少なめ、アメリカ産はじめ他産地も併売。ルビー種がほとんどでホワイト種は希少。価格は保合で推移。			
	総入荷量		12 t		前年比 80.0%	
レモン	¥ 410	¥ 400	=	=	=	¥ 400 (¥ 338)
	産地概況		カリフォルニア産は安定した入荷が見込まれ、品質も良好。サイズは小玉傾向で、価格は高値予想。			
	総入荷量		15 t		前年比 70.0%	
パイナップル	¥ 200	¥ 200	=	=	=	¥ 210 (¥ 201)
	産地概況		フィリピン産パイナップルの安定した入荷が見込まれます。台湾産パイナップルの少量ながら入荷予定。価格は保合で推移。			
	総入荷量		58 t		前年比 76.0%	